

令和3年度 学校評価（保護者アンケート） 保護者のご意見と対応策

項目	意見内容	対応策
<p>学校からの情報提供の要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校HPは見づらいです。 ・学校からの配布物(文書や連絡等)に関して、配布(予定)文書と提出期限(予定)の一覧表を月2程度(月初め、月半ばなど)メール配信(欠席届出フォーム配信と同時に)行う、とかでも良いと思います)して貰えると、保護者から子供への声掛け(学校からの文書や連絡の確認)の漏れが減らせそう。 ・コロナ禍で学校に伺う機会がなく、学校での教育の仕方、子どもと先生の関わりが見られなくて残念です。今の校長先生が目指している安謝っ子の姿がどのような姿なのかわかりづらいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校HPの更新を迅速に行い、特に「重要なお知らせ」や「学校日誌」の部分を見やすくするように工夫する。 ・「すぐメール」による配布文書についてのお知らせを行う。 ・月1回の学校便り、学年便りにも学校の予定を入れているので、そちらも参照してもらう。 ・学校HPに校長の学校経営方針を入れていることを周知する。
<p>教育相談への要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で仕方ないのですが、個人面談など相談できる機会も少なく、担任の先生にもなかなかお会いできないのでもう少し気軽に相談できる機会が増えて欲しいなと感じます。 ・保護者から、気になる事があるときは気軽に相談したいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人面談の設定回数や持ち方を見直す。 ・保護者へのこまめな連絡・連携(電話連絡、家庭訪問、がんばりノートやメモを利用した連絡) ・カウンセラー、教育相談支援員、子ども寄り添い支援員の活動について周知する。 ・学級での相談しやすい雰囲気づくり
<p>学習指導や家庭学習について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで休校を余儀なくされ、どうしても急ぎ足で日々過ごしているように感じます。丁寧に字を書く事や時間をかけて考える事が、数年前に比べると出来ていないような…。先生方も大変お忙しいとは思いますが、子どもたちのペースでしっかり基礎固めをして頂きたいと存じます。 ・道徳をもっと取り入れてほしい ・家庭学習の丸付けは正直大変です。 ・学童で宿題等をしているため、丸つけなど疎かになってしまっています。 ・子供に声掛けをし、親が積極的に宿題や丸付けをしていきたいです。 ・字が汚かったり、いい加減な宿題を提出した場合などは、厳しく指導して欲しい。 ・家庭学習について聞いても返答が得られないので、ひまわりの子の場合は、家庭学習の事を直接保護者にも知らせて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で分散登校等があり、各学年の教育課程を終了するための授業時数が不足気味のため、その分個別の指導・支援に力を入れたり、家庭学習や宿題などで学力を定着させられるよう工夫する。 ・道徳の授業については、道徳推進教師を中心に各職員が自主的に研究・研修を進め力を入れている。 ・保護者が家庭学習の〇つけまでできなかった場合の対応を考える。また、家庭学習についてどこまで学校がやり、どの部分を保護者に協力願うかをはっきりさせる。 ・家庭学習は毎日担任が目を通すか、全体で解答などを行っている。 ・授業と連動した宿題(家庭学習)を課し、その重要性和成果を児童と保護者の両方にフィードバックする。 ・どんな学習を課したか保護者にもわかりやすくする。
<p>生徒指導、マナー、安全面</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が間違っただけをしたら、その場でキツク叱ってほしい。 ・全体的に、先生方が子供に対して叱る事に関して理不尽に感じることもある。感情的に叱る前に子供たちの意見をきちんと聞いて欲しい。先生の対応に差があることも感じる。 ・思春期だからか、親の前では近所の人や知人、親戚に会った時も挨拶をしない。親や周りの人が正しいことをしていれば、いつか気づくと思うので、指導+姿勢を見せることを意識しています。・自分から挨拶をする事が苦手なので、周りの声掛けがあると助かる。ランドセルの中に入れっぱなしだったり、教室に置いてきたり(教科書も) たまに指摘があると変わると思う。 ・子どもたち(特に男子)の何気ない言葉がきつすぎて(あだ名、どっちが嫌われてるか、体型や病気をいじる)聞いていて辛いです。先生方へは相談しています。よろしくお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人に迷惑をかけることなど、やってはいけないことをした場合には、すぐに毅然とした態度で注意、指導をする。 ・まず子どもたちの話をしっかり聞いた上で、なぜ叱ったのか、なぜいけないのかを子どもたち自身が納得できるよう指導・支援する。その後のケア・事後指導も継続して行う。 ・「あいさつ」は本校の課題である。引き続きまず職員自ら子どもたちに挨拶するとともに、あいさつ指導に力を入れる(コミュニケーション力の養成) ・言葉の暴力やいじめに対しては、児童観察やアンケートを基に指導を徹底していく。

項目	意見内容	対応策
学校行事について	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの感染者が減って、状況が落ち着いているので、授業参観など、再開できる行事は行ってほしい。(他校ははじまっていると聞いています) ・沖縄のコロナの感染者がへり、県外から修学旅行生が宿泊に来ているなか、県内の子の自然教室が、例年のような宿泊ではなく、日帰りになるのは、不公平を感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本校の状況を客観的に判断しながら、学校行事の持ち方を工夫するなどしてできるだけ子どもたちの経験・承認の機会を増やし、成長ができるようにする。 ・自然教室については、青少年の家(大広間や共用シャワー設備)宿泊となるので、やむをえずの判断となった。次年度も本校・他校の情報を得ながら、コロナから児童・保護者・地域を守るために適切に判断する。
地域について	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍という事や防犯の面からも難しい事もあるかと思いますが、地域の大人と子どもたちが交流する機会が増えてお互いをもっと気かけ合うことが出来るようになれば良い関係が築け、気軽に声を掛け合えるようになるのかなと思います。 ・地域の大人と関わる機会が少なくなっていると思いますが、コロナが落ち着いたら、行事などの活動を通してやっていくといいと思います。 ・地域の方と触れ合う機会がない。 ・地域の大人が学校と関わっている様子はあまり見られないように思います。今はコロナ禍で難しいところもありますが、地域と学校との交流行事などの機会がもっとあると良いと思います。 ・コロナ禍という事や防犯の面からも難しい事もあるかと思いますが、地域の大人と子どもたちが交流する機会が増えてお互いをもっと気かけ合うことが出来るようになれば良い関係が築け、気軽に声を掛け合えるようになるのかなと思います。 ・コロナ禍、コロナ後の地域とのつながり作りが課題です。学校が、橋渡しをしていただけると助かります。 ・地域向けの情報発信に ICT を活用してはどうでしょうか 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校からのメールを地域の方にも登録してもらう ・地域行事の情報(お知らせ)を学校でも配布するなど連携する ・学校が地域と家庭をつなぐ橋渡しの役割があることを全職員で確認し、地域連携担当教員を設置するなど組織で動けるようにする。 ・こども園や保育園との会議などに ZOOM を用いるなどを行い始めてあるので、地域の方々とも ICT を活用しながら情報交換ができるようにする。
PTA 活動について	<ul style="list-style-type: none"> ・親としても何か学校や子供のために活動を、と思いつつも、PTA 活動の詳細が分からず、思うように取り組めていません。可能な限り、関わっていきたくて考えているのですが、感じた疑問について、頂いた PTA に関する資料には書かれていないことが多く、日中は仕事をしているため問い合わせもしにくい状況にあり、もう年末になってしまいます。 直近のできごとだと「緑化ボランティアってそもそもどういうものなの?時間を合わせるの?」という疑問があり初めて電話で問い合わせしましたが、「バルマーク担当の連絡はきたけど、どうやって提出するの?」というような、具体的にどう活動なのか分からない状態で今日までできてしまった、、という状況が発生しています。PTA 活動の詳細が載っている HP だったり、「PTA 活動のしおり」のようなものがあればいいのになあ、と思いますが・ ・皆さん、お困りではない・・・のでしょうか?少なくとも主人と私は困っています。 構想はあるけど実行できずにいるのなら、微力ながら作成のお手伝いができると思うので機会を設けてお話を聞いてみたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA 活動に関する資料の充実を図る。 ・「すぐメール」「学校ホームページ」による活動内容の掲載をする。 ・PTA 活動については、入学説明会で「安謝小 PTA 活動について」のしおりを入学前の新 1 年生に配布している。また、入学式の後にも役員が説明の時間を取っている。しかしコロナ禍で周知の機会が少ないので、今後その機会を増やすようにする。 ・PTA 活動について分からないことがあったら、いつでも学校までお電話下さい。
その他の意見・要望等	<ul style="list-style-type: none"> ・出席番号まで入力するのは、アンケートの意味がないと思います。児童が特定され、ほとんどの保護者は適当にしか回答しないかと ・わからないという回答がなかったので、あてはまらないにしました。 ・先生によるが、積極的な先生もいれば、消極な先生も居ると思います。まあ、今は色々あるので、なんともいえないが。でも、感謝はしております 	<ul style="list-style-type: none"> ・番号は提出状況の把握のためにみに用いている。保護者アンケートの持ち方については、保護者が意見を出しやすいよう引き続き検討する。 ・子どもたちの学校の様子が分かるよう、引き続き情報発信していく。 ・全職員で共通確認・協働実践を徹底する。

項目	意見・感想の内容
児童について	<ul style="list-style-type: none"> ・平日は自分のやりべき事を優先しています。ゆとりがある時に声をかけてお手伝いしてもらっています ・子どものあいさつについては毎日、お家でも指導しているので継続したいです。 ・本人が変わらないといけないところもあるので、そこをしっかりとサポートしていきたい。 ・日々努力して行ってほしいものです。
保護者自身について	<ul style="list-style-type: none"> ・将来に希望を持てるような話を意識してしていこうと思う。 ・アンケートの内容について、より改善できるように心がけます。
感謝の言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃より子どもたちのご指導、本当に感謝しております。 ・コロナ禍で行事が思うように開催できない中、先日は体育参観を開催していただきありがとうございました！様々な面で慎重にならざるを得ない状況下で大変ですが、体育参観が決まってから、学校での練習を自宅で振り返ったり、疲労からかいつもより早めに就寝したりと様々な変化が見られました。当日の緊張感や疲れも、本人はとてもよい経験だったと思います。目標に向けて取り組み、結果を自分なりに捉えるのを身をもって感じられたんじゃないかなと思いました。 ・学力の定着が不十分なところを補習してくれており、大変助かっています

令和4年度に向けての学校改善

- ・「全国学力・学習状況調査」「標準学力調査」「学びの確かめ」「児童アンケート」等の結果から、「分かる授業・楽しい授業の構築」のため、児童が考えをまとめたり、発表する機会を意図的・計画的につくるなどの努力をする。
- ・「自分にはよいところがあると思う」という質問の肯定回答の割合（75%）は前年度に比べ改善してきているが、引き続き児童に夢や希望・目標を持たせ、自分の良さや成長が自覚できるような場を設定する。
- ・「児童アンケート」「保護者アンケート」の結果から、児童が困っていたり悩んでいるとき相談できる校内支援体制を充実させ、いじめやトラブル、不登校の未然防止・初期対応・自立支援を適切に行う。
- ・あいさつ、丁寧な言葉遣い、安全な行動などについて課題があるので、道徳や特別活動をはじめ、全教育活動において指導・支援を行う。



- ・わかる授業を構築する学校
- ・明日を楽しみにできる学校
- ・児童のよさや成長が感じられる学校

を目指し、学校経営方針と重点目標を設定して、

学びいっぱい、笑顔いっぱい、夢いっぱい

の安謝っ子を育成する。